



久工大だより

主要記事

- 1面 表紙
2面 学長挨拶・後援会関係
3面 新任教職員あいさつ・資格取得支援の充実

- 4面 就職関係
5面 学生ニュース
6面 学年暦・入試日程 他

第63号

発行・編集
久工大だより編集委員会
久留米市上津町2228-66
TEL(0942)22-2345(代表)
FAX(0942)21-8770
<http://www.kurume-it.ac.jp>



夜回り先生来たる!



5月29日(水)に、夜回り先生として有名な水谷修氏の講演会『夜回り先生とともに～薬物依存・孤立化…若者の問題を考える』を開催しました。(これは本学開学50周年記念行事の一環です。)

水谷先生は現在、花園大学で教鞭をとられる合間に全国各地で講演をし、週末の夜は夜回り、時には一晩に数百を超える子供たちからのメールや電話でのSOSに真摯に対応しておられる、「生ける伝説」と呼ばれる教育実践家です。

会場には800人余りの学生、教職員の他、教育関係者や地域の方々などが詰めかけ、先生の熱弁に笑い、涙し、深く頷きながら、熱心に聴き入っていました。身近に忍び寄る薬物の恐ろしさと身の処し方、薬物との壮絶な戦いぶり、そして掛け替えのない命のリレーについてなど、一生心に残るお話でした。

水谷先生は神奈川より本学のため、日帰りでご来校下さいました。水谷先生と参加して下さいました皆様、本当に有難うございました。

学長挨拶



学長
尾崎 龍夫

今年は、例年より早く梅雨入り宣言がなされるなど天候不順が続いていますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、前にお知らせしました新棟の基本設計が完成しました。低層部2階、高層部9階建ての延べ床面積7,400平方メートルで、本年10月に着工します。1階には学生厚生施設、2階には学生支援施設、高層部分には講義室、実験室などの教育施設を設けます。来年11月竣工、翌平成27年4月から使用開始の予定です。本学は、「建築・設備工学科がある唯一の大学」ですので、設備に関する先端技術を建物内に構築し、「見える化」してアピールする他、様々な研究的な試みも取り入れ、建

物自体を教材として活用する計画です。

本学は、平成27年度に創立50周年を迎えます。後援会、同窓会と連携して、記念事業委員会を先ほど発足させました。委員会を中心にこれから企画を進めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年度の就職率は95・9%で、一昨年より1・7%の向上を達成しました。本年度も、さらなる就職率の向上を目指し、教育内容の改善、学生支援の充実に引き続き努めて参りますので、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

後援会会長挨拶



後援会会長
梅野 茂樹

本年度、久留米工業大学後援会の会長に就任しました梅野です。

日頃から、保護者の皆様には後援会活動にご協力いただき大変感謝いたしております。

これからも、大学が発展し、学生にとってより良い教育環境が提供されるところに、充実した大学生活を送り、立派な社会人となるよう支援していきたいと考えております。今後とも後援会活動に對しまして、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年度 後援会役員紹介

平成25年度三役

役職名	氏 名	学科名
会 長	梅野 茂樹	交 通 機 械 工 学 科
副会長	藤 井 明	交 通 機 械 工 学 科
〃	岡松 勝也	情報ネットワーク工学科
〃	尾崎 龍夫	大 学 ・ 学 長
監 事	田中 健二	機 械 シ ス テ ム 工 学 科
〃	安場 蔵太	情報ネットワーク工学科

平成25年度入学生で新しく役員に就任された方

役職名	氏 名	学科名
理 事	坂井三樹夫	機 械 シ ス テ ム 工 学 科
〃	河津 照雄	〃
〃	平嶋好太郎	交 通 機 械 工 学 科
〃	今 野 高	〃
〃	佐々木良二	建 築 ・ 設 備 工 学 科
〃	山口 達也	〃
〃	西嶋 裕介	情報ネットワーク工学科
〃	成林 正和	〃
〃	田中 敏幸	教 育 創 造 工 学 科
〃	松本 達也	〃

平成25年度 保護者懇談会日程

月 日	地 区	会 場
9月7日(土)	沖 縄	ホテルサン沖縄
	松 山	松山ワシントンホテルプラザ
	広 島	アークホテル広島駅南
	山 口	東京第一ホテル下関
	熊 本	TKPガーデンシティ熊本
9月8日(日)	福 岡	エルガーラホール
	久留米	久留米工業大学
9月14日(土)	佐 賀	マリトピア
	長 崎	長崎ブリックホール
	大 分	大分センチュリーホテル
	宮 崎	ひまわり荘
	鹿児島	パレスイン鹿児島

新任教職員あいさつ

学歴



建築・設備工学科
教授
野々村善民

東京工芸大学大学院
博士課程後期 建築学専攻
専門分野
建築環境工学、風工学
コメント
これまでに私が取り組んだ研究開発は、建築物周辺の風環境、小形風力発電システムと住宅の換気システムなどです。また、地方自治体において環境施策も立案し、実施してきました。

大学で私が担当する講義は、建築環境工学に関わる内容となります。現在、講義の内容は試行錯誤を繰り返しています。また、学生の皆さんとのコミュニケーションを通じて、講義のヒントを見つけ出し、新たな教材の開発も取り組んでいます。

今後は、建築物の形状の違いによる風の流れに関する研究開発を中心として、環境未来都市を実現するためのシステム開発に取り組みたいと考えております。

学歴



建築・設備工学科
講師
松嶋 悟実

北九州市立大学大学院国際環境工学研究科環境工学専攻
博士後期課程
専門分野
建築設備（給排水衛生設備）、建築環境工学（室内空気質）
コメント
これまで室内の微生物汚染とその対策に関する研究を行ってきました。現在、「エアスピットにおける微生物汚染対策とその評価」をテーマに研究を進めています。講義は、給排水衛生設備に関する科目を担当しており、今後は、給排水衛生設備に関するテーマでも研究を行いたいと考えています。

給排水衛生設備と室内空気質は一見関係なさそうに思えますが、どちらも建物利用者の健康に深く関わる分野です。特に、レジオネラ属菌やカビによる水（温泉水や給湯を含む）や空気の汚染、これらの微生物が引き起こす感染症は、実際に私たちの身近で発生している問題です。

これから「建築技術者として居住者の健康を守ることを意識した、研究・教育活動を行いたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

学歴



共通教育科
講師
リー・リチャード・アレン

中央ワシントン大学（日本語学科）、メルボルン大学大学院卒業
専門分野
応用言語学（英語教育）
語用学研究
コメント
本年4月に着任いたしました。アメリカのシアトルから15年前に来日しました。趣味はアウトドア活動（キャンプやハイキング、マウンテンバイキング）です。私の授業では、生徒自身が積極的に授業に参加し、コミュニケーションを通して英語力を伸ばして行けるよう、楽しく指導していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



学歴



学生サービス課
より学生サービス課に勤務しています。

今春、本学の機械システム工学科を卒業しました。学生さんたちとの年齢も近いので、皆様の気持ちは良くわかります。学生生活について不安な点や疑問な点があれば、気軽に声をかけてください。

社会人一年目でまだまだ不慣れなところもありますが、皆様により良い学生生活を送れるように全力でサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度より、総務企画課で勤務しています。



総務企画課
江藤 大将

今春、本学の建築・設備工学科を卒業しました。学生時代は、フットサルをしており、体力には自信があります。

総務企画課の仕事はおもしろくて、毎日充実した日々を過ごすことができています。

まだまだ分からないことも多いですが、学生のみなさんが卒業まで気持ちよく過ごせるように、しっかりサポートしていきます。宜しくお願いいたします。

資格取得支援の充実

昨年度から始まった資格取得支援制度について、一部見直しを行い、今年度は対象となる資格を次の項目として実施します。この支援制度を活用して資格を身に付けて下さいます。この制度は、以下の指定資格を取得された方に対して、受験料の補助を行うものです。

【指定資格】

- ① 二級及び三級技能検定試験 機械（普通旋盤作業）
- ② 第1種・第2種電気工事士
- ③ 機械設計技術者試験3級
- ④ CAD検定（2・3級）
- ⑤ 福祉住環境コーディネーター
- ⑥ インテリアコーディネーター
- ⑦ カラーコーディネーター
- ⑧ 消防設備士（甲種・2種類）
- ⑨ 危険物取扱者
- ⑩ CG・ARTS検定（エキスパートのみ対象）
- ⑪ TOEIC



就 職

就職支援

就職活動のための交通費支援

本学では、就職活動のための交通費支援を行っています。詳細は別表の通りです。学生の皆さんは、活用してください。

*都道府県別の支援金額

【30,000円】

・北海道

・東北地方(青森,岩手,宮城,秋田,山形,福島)

・関東信越地方(茨城,栃木,群馬,埼玉,千葉)

・東京,神奈川,新潟,山梨,長野)

・沖縄

【25,000円】

・東海北陸地方(富山,石川,福井,岐阜,静岡)

・愛知,三重,滋賀

【20,000円】

・近畿地方(京都,大阪,兵庫,奈良,和歌山)

・中国四国地方(鳥取,島根,岡山,広島,徳島,香川,愛媛,高知)(山口除く)

【5,000円】

・九州山口(山口,長崎,大分,宮崎,鹿児島)

【3,000円】

・九州(佐賀,熊本)

【2,000円】

・九州(福岡)

就職状況

◆ 昨年末の政権交代に伴い、平成26年卒学生の就職活動の開始時期が2転3転してようやく決まった次第です。円高から円安へ日本経済の取り巻く状況も大きく様変わりしています。先行き不透明な状

対象者	大学3・4年生、大学院1・2年生 就職登録票を入力提出し、就職を希望する者
支援期間	大学3年生、大学院1年生の12月から 大学4年生、大学院2年生の12月まで ※予算がなくなり次第、支援終了。
支援回数	2回
地区上限	都道府県により支援の上限あり。 地元に限らず利用可。 上限を超える分については自己負担。 会社より交通費の支給のある場合は、この支援の適用なし。
支援対象者	採用試験または会社説明会
申請方法	1) 学生サービス課の就職係で就職活動(旅費助成)申請書を記入提出 2) 各学科の就職担当教員等による面接を行う
報告書	1) 採用試験または説明会終了後1週間以内に就職活動報告書、および会社の人事担当者から押印された就職活動証明書(学生サービス課就職係)に提出 2) 近距離および判断しがたいなどの場合は、学校で判断し支給する

就職支援計画

5月22日(水)・31日(金)	就職セミナー 面接訓練研修
6月7日～11日	Qナビ・マイナビ・リクナビ登録説明会
8月上旬・10月9日(水)	第1回SPI対策・第2回SPI対策
10月2日(水)	自己表現(添削指導)
10月16日(水)	就職対策セミナー II 業界・企業研究
10月23日(水)	就職対策セミナー III 履歴書・エントリーシート仕上げ
10月30日(水)	就職対策セミナー IV 就活マナー
11月6日(水)・7日(木)	就職対策セミナー V 面接
11月20日(水)・27日(水)	就職システム説明会
11月～1月	進路面談会(保護者・学生・教員)
12月上旬～中旬	学外企業説明会参加
2月12日(水)～13日(木)	学内合同企業説明会

況ではありませんが、採用活動に関するアンケートによると2014年3月卒業予定者の採用見込みは変わらないと回答した企業が約半数を占め、増加と回答した企業(約20%)は、減少と回答した企業(約3%)の約3倍近くのぼる結果が出ています。この結果は、企業規模の大小は問わないようです。

採用基準の見直しは、昨年並みと答えた企業が約75%で多く、厳しくなると答えた企業が約15%、緩くなるが2%であった。ただし、約60%の企業が採用数に満たなくとも求める人材レベルは下げないと回答しています。学生にとって今まで何をしたかを言葉にして伝えられるようになってもらう必要があるようです。今年度も粘り強い就職活動が必要となってきます。

本学では、こうした状況を踏まえ、別表のとおり就職支援計画を予定し、学生の就職活動を支援していきます。

主な就職先

機械システム工学科

山九プラントテク/株式会社
五栄土木株式会社
ヤンマー農機販売株式会社
九州カンパニー
松本重工工業株式会社
西日本技術開発株式会社
九州三永金属工業株式会社

交通機械工学科

スズキ株式会社
全労災
(全国労働者共済生活共同組合連合会)
富士テク/サービス株式会社
タキゲン製造株式会社
株式会社日野ヒューテック
株式会社あさひ

建築・設備工学科

新菱冷熱工業株式会社
株式会社西原衛生工業所
建装工業株式会社
西部建設株式会社
オーク設備工業株式会社
松尾建設株式会社

情報ネットワーク工学科

インドコスモシステムズ
株式会社日本トータルシステム
有田電器情報システム株式会社
協立電子株式会社
株式会社宇部情報システム

教育創造工学科

小郡市立 大原中学校
宇佐市立 宇佐中学校
北九州市立 板櫃中学校
宇佐市立 駅川中学校
久留米市立 田主丸中学校



就職内定者の声



交通機械工学科

松村 英佑

(出身校 岩国工業高校)

三菱自動車エンジニアリング株式会社
内定企業先

私が就職活動を開始したのは昨年11月の中旬からでした。初めは何をすればいいのかもわからず、戸惑うばかりでしたが、キャリアサポートセンター主催の就職活動対策セミナーに参加していくうちに就職活動というものが自分なりに理解でき、最終的に自分の第一志望の企業から内定をいただくことが出来ました。就職活動を行っていくうえで最も気をつけなければならぬ事は、筆記試験の対策と事前の企業研究だと感じました。特に企業研究はしっかりとやっておかないと面接で鋭い質問をされたときに、何も話せなくなってしまうと思います。3年生の早い段階で志望する企業を決め、先生や友人と相談しながら就職活動を進めるとことが大事だと思っています。



情報ネットワーク工学科 4年

草牧 すずか

(出身校 大分鶴崎高校)

株式会社大分銀行
内定企業先

私は、はじめ就職活動に対して実感がありませんでした。しかし、3年の12月1日・2日に行われた合同説明会に参加して、周りの雰囲気や圧迫感がありました。それから就職活動への意識が高まりました。説明会でも自分から質問をしたり、直接企業の方に話に行ったり、積極的に企業の方に話をしていました。試験や面接などではまず「笑顔」を意識しました。そしていい事を言おうと考えるのではなく、思っている事をありのまま伝えました。飾ろうとすると上手く想いを伝えることができません。相手に本音の自分分は伝わらないと思います。ありのままの自分を元氣よく明るく、笑顔で伝えることを心がける事で企業の方にも想いが届いたのかなと思います。

学 生 ニ ュ ー ス

平成25年度新入生歓迎
オリエンテーション

本学では、毎年新入生を対象とした「新入生学外オリエンテーション」を実施しています。

今年も4月19日を皮切りに各学科ごとの趣旨に応じた新入生学外オリエンテーションを実施しました。

実施後は、学生同士の親睦が深まり、さらに学生教員間の交流も進み、その後学内で打ち解けて語り合う姿が多く見受けられるようになりました。

また、入学直後の4月6日には女子学生を対象にした「女子学生オリエンテーション」を開催し、在学生や女性教職員との親睦を図り、その後外部講師から「女子学生に必要なマナー」として人間力を磨く魅力学五原則」というテーマで講演していただき、基本マナーを学びました。全員が真剣に講演に聞き入っており、今後本学で充実した学生生活を送るきっかけと成り得たとの感想が多く寄せられました。

学 科	実施日	行 先
機械システム工学科	4月19日 ～20日	グリーンピア八女
交通機械工学科	4月20日	八丁原地熱発電所
建築・設備工学科	4月23日	ハウステンボス
情報ネットワーク工学科	4月23日	門司港レトロ地区
教育創造工学科	4月20日	久留米つつしマーチに参加
女子学生オリエンテーション	4月 6日	本学(交流会、講演会)

硬式野球部

第89回九州地区大学野球選手権
大会決勝トーナメント出場

平成25年度新福岡大学野球春季リーグ戦(4/7～5/6)が行われ、本学硬式野球部は福岡・長崎地区で2位(7勝3敗)となり、九州各地区の予選を勝ち上がった上位2校が出場する第89回九州地区大学野球選手権大会決勝トーナメント(5/14～5/17鹿児島県立鴨池野球場)に出場しました。結果は、準々決勝で敗れ全日本大学野球選手権大会出場とはなりませんでしたが、今後の目標に向けて更なる飛躍を果たしてくれると思います。

また、リーグ戦では、個人賞2名とベストナイン賞に3名が受賞しました。

リーグ戦受賞選手

敢闘賞 藤井 信明
(交通機械工学科3年・沖学園高校)
盗塁王 入部 圭右
(交通機械工学科2年・祐誠高校)
ベストナイン賞
捕手 中川 誉文
(建築設備工学科2年・東海大第五高校)
遊撃手 入部 圭右
(交通機械工学科2年・祐誠高校)



外野手 小原 勇聖

(機械システム工学科2年・城北高校)

九州地区大学野球選手権大会結果

1 回 戦 5 久留米工業大学

2 別府大学

1 久留米工業大学

3 東海大学九州キャンパス

(硬式野球部硬式HP)

<http://www.kurume-ic.ac.jp/gakusei/club/baseball/>

平成25年度新福岡大学
野球連盟主催新人戦優勝

平成25年度新人戦が6月1、8日に本学グラウンドにて行われました。今大会は、各大学とも基本的に1、2年生だけで編成されたチームで試合に臨み、本学硬式野球部は決勝まで2試合連続コールド勝ちと勢いよく勝ち進みました。

しかし、決勝では近畿大学産業理工学部と対戦し、7回裏まで7-18と劣勢な展開でしたが、8回表に逆転に成功。9回表にはダメ押しのホームランも飛び出し、最終的に10-18と乱打戦を制し、優勝しました。また、梅野俊樹選手が最優秀選手賞を受賞しました。

1 回 戦 14 久留米工業大学
4 福岡県立大学
(5回コールド)

準決勝 13 久留米工業大学

3 西日本工業大学

(8回コールド)

決勝 10 久留米工業大学

8 近畿大学産業理工学部

最優秀選手賞

梅野 俊樹

(交通機械工学科2年・祐誠高校出身)

耳納ウィンズ演奏会で
ものづくり体験

2013

年6月2日

(日)に、う

きは市吉

井町しら

かべホール

にて行われ

た「第6回

耳納ウィン

ズ演奏会

ものづく

り体験&プ

ラスコンサ

ート」に参

加しまし

た。私

たちは

ものづく

り体験の

一部と

してロボ

ット、七

宝焼き、

折り紙の

体験を行

いました。

ロボ

ットの

ブー

スでは、

小型の

虫型

ロボ



メインだった為、私たちが操作または製作するのではなく、子供達に手を動かして体験してもらいそこから出てきた要望に応じていかなければならなかった為、物事を教えることの大変さを学ぶことができました。次回も是非参加させて頂きたいと思っています。

オリジナル犯罪抑止啓発
グッズ製作発表会!

5月2日(木)午後3時から本館4階ホールにおいて、本学の学生防犯ボランティア「輪導」が、久留米警察署からの依頼を受け作成したオリジナル犯罪抑止啓発グッズ「くるにゃん」の製作発表会が開催されました。

当日は「輪導」メンバー、女子学生及び女性職員等約30名集まりました。

学生防犯ボランティア「輪導」の副代表、堀なつみさん(教育創造工学科3年)が、作成に至った経緯やグッズの趣旨説明と、活動報告を行いました。それについて、久留米警察署生活安全課長から感謝の言葉を頂きました。

また同日、午後4時20分から久留米市役所1階ロビーにおいて、久留米市役所

米市役所に対して贈呈、配布依頼を行いました。

今後、更なる「輪導」の活動に期待します。



